

芸振



大分県芸術文化振興会議

No.119

平成18.3

もくじ

芸振のNPO法人化	1
芸術文化振興事業実施報告	2
平成18年度県内で開催予定の補助事業	2
海外派遣研修報告	3
加盟団体活動紹介	4
設立総会開催	5
事務局日より	6

発行人：脇 正人 編集人：安藤啓士 (題字：戸口 勝山)



芸振のNPO法人化

大分合同新聞社論説委員

狭間 久

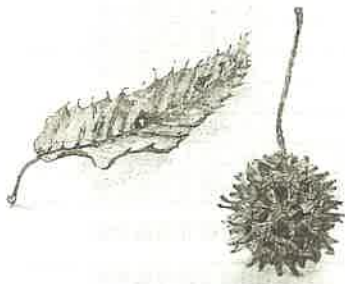
県美術協会など文化団体は民間の同好者が集まって結成された。その文化団体の連絡提携のため昭和39年の暮れに結成された県芸術文化振興会議（芸振）は官（当時の県教委社会教育課）の音頭でできた。だから芸振の事務局は県教委に置かれ、事務局長は文化課長の兼務だった。

官主導の発足だったが、翌40年から芸振が主体となって始めた県芸術祭は、文化団体の結束を強め、大きな成果を挙げた。特に県民オペラや県民演劇、県民バレエ、吹奏楽、大合唱など、“県民もの”は、大分独自の方式として県芸術祭の目玉となった。

この成果を全国にアピールしたのが平松県政で、平成10年の第13回国民文化祭の大分開催がその頂点だった。

国民文化祭開催を契機に芸振の事務局は県教委から知事部局へ移され、県の子算補助も増えて、県芸術祭に代わって、11年から県民芸術文化祭が新しく始まった。これは県知事を会長とする実行委員会が実施し、より官主導色が濃くなった。しかし財政の窮迫と「官から民」への小泉改革の流れの中で、平松知事に代わった広瀬知事のもとで、昨年からは県民芸術文化祭は再び「民」が主体となって開催するようになった。同時に芸振自体が民間団体として県から独立するようにNPO法人化が進められ、今年2月の臨時総会で決定、4月1日から県庁内にあった芸振の事務局が大分市内の民間施設に独立し、活動を始める。文化団体は本来、民間にあり、官の援助は受けるが、活動は独立してやるもの。その意味で芸振は発足42年にして初めて独立したともいえる。

今後の一番の課題は財政的安定だろうが、これには会員が自分たちで芸振を運営していくんだという自覚が欠かせない。事務局移転にともなう「寄付のお願い」が今行われているが、まず最初のこの事業(?)を成功させねばならない。



藤野啓子（県美協会員）

平成17年度大分県芸術文化基金事業 芸術文化振興事業実施報告

市町村名	実施日	会場名	公演団体	観賞者数
大分市	11月17日	宗方小学校	植田ほがらか劇団	500
中津市	12月17日	本耶馬溪中学校	スウィングエコーズジャズオーケストラ	250
佐伯市	10月18日	佐伯小学校	大分大学マンドリンクラブ	390
	11月16日	渡町台小学校	グループU N O	700
	12月13日	佐伯養護学校	グループU N O	40
	3月5日	米水津村民センター	スウィングエコーズジャズオーケストラ	100
	10月17日	西浦小学校	大分県児童文化研究会	55
臼杵市	11月27日	豊洋中学校	大分県庁職員吹奏楽団	100
	6月23日	南津留小学校	別府溝部学園短期大学ハンドベルリンガーズ	60
	11月11日	福良ヶ丘小学校	大分県三曲協会	180
津久見市	6月23日	津久見小学校	Y O の会	510
	5月26日	千怒小学校	大分マンドリンオーケストラ	150
	10月31日	越智小学校	別府溝部学園短期大学ハンドベルリンガーズ	30
	9月27日	保戸島小学校	大分県児童文化研究会	40
	6月17日	日代小学校	大分県人形劇サークル協議会	40
	10月2日	日代中学校	劇団O T C	35
国見町	11月13日	国見町生涯学習センター	劇団O T C	300
姫島村	6月15日	姫島小学校	大分県人形劇サークル協議会	160
	6月10日	姫島中学校	ゼーレ管弦楽団	120
安岐町	11月19日	南安岐小学校	大分県庁職員吹奏楽団	150
日出町	11月9日	日出小学校	大分県人形劇サークル協議会	360
挾間町	6月28日	挾間小学校(未来館)	植田ほがらか劇団	420
中津市	11月8～13日	コアやまくに	大分県美術協会(日洋彫工部会)	245
	11月12～14日	中津文化会館	大分県美術協会(書道部会)	350
合 計				5285

平成18年度県内で開催予定の補助事業(9月まで実施分)

団体名	事業名	実施時期	会場
二科会大分県支部	第20回二科会大分県支部写真デザイン公募展	2006年4月4～9日	大分県立芸術会館
大分県子ども劇場連絡会	第9回子ども舞台芸術フェスティバル	2006年4月及び7月	県内15カ所程度
大分県美術協会(写真)	平成18年度2006春季県美展写真展	2006年5月9～14日	大分県立芸術会館
大分県歌人クラブ	第54回短歌大会	2006年5月14日	大分文化会館
大分県美術協会(書道)	平成18年 大分県美術展春季公募書道展	2006年5月16～21日	大分県立芸術会館
大分県美術協会(日洋彫工)	06春季大分県美術展	2006年5月23～28日	大分県立芸術会館
花の会	花の会演奏会	2006年6月3日	グランシアタ
都山流尺八楽会 大分県支部	第35回都山流尺八演奏会	2006年6月18日か25日	大分市コンパルホール
行動大分作家協会	第33回行動大分作家展	2006年7月	大分県立芸術会館
蒼土会	第51回蒼土展	2006年7月	大分県立芸術会館
大分県マンドリン連盟	第30回大分県マンドリンフェスティバル	2006年7月16日	大分県立芸術会館
大分音楽研究会	滝廉太郎記念作詞・作曲・ピアノ・声楽コンクール	2006年8月5日	音の泉ホール
大分自由美術	06大分自由美術展	2006年8月中旬	大分県立芸術会館
創作舞踊研究会	創作舞踊研究会 第21回公演	2006年8月～11月	かんたん倶楽部
大分二紀会	2006大分二紀展	2006年8月23～28日	大分県立芸術会館
大分県少年少女 合唱連盟	第19回大分県少年少女合唱祭	2006年8月27日	大分県立芸術会館
別府市美術協会	第49回別府市美術展	2006年9月	別府市総合体育館・ べっぶアリーナ
大分市民合唱団 ウイステリアコール	第61回九州合唱コンクール	2006年9月9～11日	大分市
大分県音楽協会	第34回大分県音楽コンクール 予選会本選会	2006年9月16日 2006年10月15日	大分県立芸術会館
萬謡会	萬謡会みんようフェスタ200	2006年9月17日	大分市能楽堂



平成17年度 海外派遣研修報告

おおいた洋舞連盟 後藤智江

平成17年9月11日に勇躍大分を出発、念願のフランス、ベルギーにおける洋舞踊研修を行って、10月8日無事帰国いたしました。今回の私の研修テーマは、ヨーロッパの舞台芸術の現況視察及びクラスレッスンの受講。ほんとうに幅広く学ぶことができ、また多くの感動を味わうことができた、実に意義深い研修の旅となりました。

オペラ・バレエ・ダンス・演劇の公演を、滞在期間中機会あるごとに出かけては見聞しました。それぞれの作品がそれぞれふさわしい規模の劇場で上演されているヨーロッパの芸術環境に目を見張りました。また観客も幅広い層の人々がそれぞれ思い思いに楽しんでいる様子に芸術への理解と親しみの深さを肌で感じました。

とりわけ私が興味深く感じたことは、専門のバレエ・ダンスの時代の潮流でした。これまで古典バレエの作品を多く上演していたカンパニーがダンスコンテンポラリーの作品を発表するようになっていました。モダンダンスの作品では、踊りを見せるだけでなく、歌ったり、台詞をしゃべったり、ダンサーの表現がより広く作者に要求されています。野外のショーでも、ロックの演奏に、ダンス・映像美術・サーカスが加わり、夜空に大がかりな花火芸術という趣向が見られ、観客を飽きさせない、ジャンルを超えた表現活動にたいへん感動いたしました。

パリとブリュッセルで受けたレッスンでは、バレエの基礎となる「barre au sol」と「ダンスコンテンポラリー」を選択して受講しました。感心したのは、どこのスタジオでもプロダンサークラスと一般クラスのレッスンが行われていること、また教師も選択して受講できるシステムが確立していることでした。私にとって、日本で味わうことができない自由な環境の中で、よい教師との出会いにも恵まれ、本当にかけがえのない、何よりの時間となりました。

歴史あるヨーロッパの街を毎日歩き、美術館や博物館を巡り、本物の芸術にふれることができた今回の4週間の旅。ダンスの研修だけでなく、日常生活を通じて体験できたフランスの人々のムダのない考え方と洗練されたおしゃれ感覚は大いに参考になりました。そして、外国で学び、暮らすことによって、あらためて再認識できた日本のよさをもっともっと大切にしたい、と強く感じました。この体験は、きっと私のこれからの作品創りに大いに役立ってくれることと私自身大いに期待していますし、今後、研修で学んだ多くのことを後進の指導に生かしていきたいと思っております。

研修地として選んだヨーロッパの風は優しく、心地よい緊張感私の心と身体をリフレッシュさせてくれました。今回研修でいただいたエネルギーを、いつまでも大切にしていきたいと思えます。

最後に、この貴重な機会を与えてくださいました大分県芸術文化振興会議の皆様、そして関係者のお力添えに、心から厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。



二紀会大分支部

支部長 飯尾 寿夫

社団法人二紀会は全国公募の『二紀展』を開催している美術団体です。現在、大分支部員は21名で、次のような年間活動を行っています。

◎第59回二紀展福岡巡回展

平成17年10月、東京都美術館開催の中より約100点が全国巡回する。大分支部からは17名17点が参加出品。

◎第8回春季二紀展

大分支部より7名7点が選抜され、出品。東京銀座画廊美術館にて。

◎2006九州二紀展 06. 6 / 5 ~ 11 福岡県立美術館

大分支部より21点を出品予定。九州各県から一堂に展示、合評審査を行う。

◎2006大分二紀展

06. 8 / 29 ~ 9 / 3 大分県立芸術会館

大分支部員21名が60回二紀展への応募作約50点を展示、本部より指導講師を招く。

◎第60回記念二紀展

10月中旬 東京都美術館

大分支部全員出品する予定。

◎第60回記念二紀展大分巡回展

07. 3 / 13 ~ 18 大分県立芸術会館

県民の美術芸術への関心を深め、豊かな感性を高めたく、大分支部員の手で巡回展を招致する。



男声合唱団南蛮コール創立10周年記念 『日本男声合唱協会 全国演奏会』を招致

男声合唱団南蛮コール 団長 国家 俊作

当合唱団は今年創立10年を迎えました。

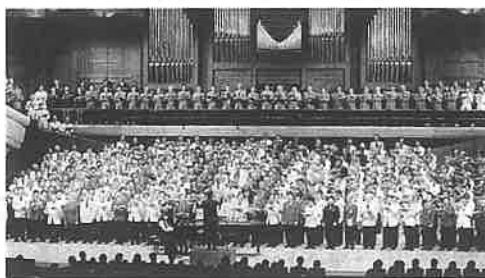
団員は20代から70代と年齢層は広く世代を越えた交流の場となっています。「楽しく歌って」をモットーに生涯学習の場として週1回練習しています。

『南蛮コール』の名称は大分市が南蛮文化の西洋音楽発祥地に因んでいます。

男声合唱の魅力を感じ取って頂きたいと2001年から毎年定期演奏会を開催しています。

2000年 日本男声合唱協会に加盟。日本男声合唱協会は全国に約70の会員を擁し男声合唱振興に寄与する活動をしています。今年九州の男声合唱団振興と交流を目的に西洋音楽発祥地大分市に於いて九州で初めて、全国演奏会が10月8日iichikoグランシアタにて開催します。

全国から500名を超す協会員が集います。九州の男声合唱団を中心とした370名の演奏。500名の全国合同演奏等々。男声合唱の醍醐味と重厚な響きを皆様にお届けし、大分県の文化向上に貢献できればと願います。



JAMCA東京 “Exciting JAMCA in Tokyo” に出演

芸振が、今後も引き続いて大分県の芸術文化の振興に寄与するために、社会的な基盤として法人化について検討してまいりましたが、先の臨時総会で『特定非営利活動法人 大分県芸術文化振興会議』の設立が正式に決定されました。総会の概要を報告します。

- ・平成18年2月21日（火）14：00～16：00 大分市コンパルホールにて
- ・出席者数 195名（内、委任状提出者98名）

議事及び議決の結果

- 1 特定非営利活動法人の設立については、全員異議なく承認された。
 - 2 定款（案）並びにその他諸規則（案）等については、会員の質疑意見に配慮し、認証申請にあたるということで承認された。その他、認証申請にあたり定款等の修正があった場合、設立代表者と法人化準備委員会に一任することが承認された。
 - 3 認証申請については、芸振が特定非営利活動促進法の規定に該当することを確認し、平成19年度の事業計画（案）、予算書（案）についても、異議なく承認された。
 - 4 法人移行に伴う財産の引継ぎや事務所移転日時・経費についても、承認された。
- *その他の意見として、芸振に対する補助金を含めた今後の県の対応について、文化振興課は「芸振は新法人に移行しても、県の芸術文化を担う中核の団体であると認識している。これまでと同様に支援していきたい。予算（補助金）の確保についても最大限に努力をしていきたい。」と答えた。
- さらに、事務所移転に対して会員から寄付を募ることや、特定非営利活動法人としての今後の運営を会員全体が協力してより立てて行くことが確認された。



◆◆◆◆ お知らせ ◆◆◆◆

平成18年度通常総会は、平成18年6月20日（火）、大分第一ホテル（府内町1-1-1 電話番号097-536-1388）での開催を予定しております。別途ご案内を致します。会員の皆さんの出席をお願いします。

事務局だより

● 事務所移転のお知らせ

4月1日より下記のとおり事務所が移転しましたのでお知らせいたします。なお、5月より事務所の業務日は、日曜・祝日・年末年始（12月28日～1月3日）を除き全て、対応時間は、午前10時から午後5時までとなりますので、よろしくお願い致します。

新住所：〒870-0035 大分市中央町3-6-13 岩尾文具別館2階
TEL：097-536-0522 FAX：097-536-6188



左図中央の岩尾文具別館MacBoy
右横に通用口があります。

*この度、事務所移転に伴う諸経費に関して、会員の皆様方に寄付のお願いをしています。どうぞ、よろしくお願い致します。

● 会費納入のお願い

平成18年度会費・納入願いを先般お送りさせて頂いております。お振込の方、よろしくお願い致します。また、未納の会費につきましては、納入のお願いと振込用紙を別途送付させて頂きますので、早めの納入をお願いいたします。

● 大分県文化年鑑2005会員名簿について

大分県文化年鑑巻末に会員名簿を掲載しておりますが、住所等の個人情報の掲載を希望しない方は事務局までご連絡ください。ご連絡のない場合は2004年版同様の扱いといたします。

なお、2004年版発行以降ご入会の会員についてはご連絡のない場合は掲載を了承いただいたものとさせていただきます。

【第8回大分県民芸術文化祭の募集】

大分県民芸術文化祭実行委員会では、下記のごとく、第8回大分県民芸術文化祭の参加団体を募集しています。開催希望がございましたら、実行委員会事務局あてにご連絡ください。

- ① 地域文化行事
- ② 若者文化イベント
- ③ ジャンル別研修会
- ④ 参加行事

①～③に関しては追加募集で、経費の補助があります。④に関しては、経費の補助はありません。

(問い合わせ先)

大分県民芸術文化祭実行委員会事務局
TEL：097-536-0522 FAX：097-536-6188
(担当 池田、橋本)